



挨拶

町長 横田 司 朗

西桂町公報第二号発行に際して一筆致します。町政一般に就いて思いついた儘二三拾って見ようと思ひます。

先づ最初に去る四月二十二日を以て、任期満了となりました町議会議員諸氏に對して感謝の意を表します。各位は四年の任期中に中学校雨天体操場の増築及道路橋梁の改修等を主として町政に参与努力せられた功績は誠に大なるものでした。町民を代表して敬意と感謝を捧げるものであります。

次に四月三十日の選挙に於いて、衆望を担はれて立候補し、目出度く当選の榮を勝ち得た新議員諸氏に對しては、満腔の誠意を披瀝して御祝辞を申し上げます。申す迄もなく、町当局と町議会とは、一つは議決機関、一つは執行機関として、車の両輪の如く、両方が一致提携して車は運転することを得、それが完全に協力しなければ、スムースには進行しないのであります。各位は町政進展の爲め、明朗にして充実せる町作りの爲め、心からの御協力をお願い申し上げます。

前助役森地義正氏には二年間町議会議員として、二年間は助役として、町政に参画せられ、学校の建築、道路の改修等同期の議員諸氏と共に寝食を忘れて努力せられ、殊に社会教育の方面には温着を傾けて尽忠せられた功績は顕著であります。此の度一身上の都合にて、辞職せられましたが、前途の御多幸を祈ります。

後任助役としては、幸に二期間の議員生活をせられ、多大の経験を持ち、議長も勤められた山崎彦八郎氏を得ましたので、町政運営に大いなる力を得たこと、深く喜ぶところであります。殊に今回私が町の御支援の下に県町村会長に就任いたしましたので、出張の機会も多く、之れを補う意味に於いて、新助役に俟つ所大なるわけで宜しく御後援願う次第であります。

西桂町役場職員

役場職員は第一号に掲載いたしましたので、本年度になつて多少移動がありましたので、改めて左に掲載いたします。

職名	氏名	担当事務
町長	横田 司 朗	庶務
助役	山崎 彦八郎	庶務
収入役	渡辺 定一	戸籍
主事	永田 田	戸籍
書記	小野 田	戸籍
書記	小川 嘉美	戸籍
書記	尾川 美子	戸籍
書記	新田 富美子	戸籍
書記	小佐野 景	戸籍
書記	新田 長	戸籍
書記	権守 彦	戸籍
書記	権守 彦	戸籍
書記	高田 直	戸籍
書記	前田 達	戸籍
書記	川村 龍雄	戸籍
書記	川村 龍雄	戸籍
書記	新川 俊夫	戸籍
書記	梶原 智恵子	戸籍

西桂町議会

西桂町議会事務局

去る四月三十日の町議会議員選挙後初回は五月十二日第二回定例町議会を開き議長、副議長を選挙を行います。

議長に小山巖氏、副議長に武藤清氏が当選就任した。

議員の議席を左記の通り決定した。

議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員
第一番	高山 博之	第二番	前田 和夫	第三番	小山 巖	第四番	平井 弘平	第五番	宮下 一男
第六番	前田 和夫	第七番	渡辺 清	第八番	市川 良平	第九番	市川 良平	第十番	市川 良平
第十一番	市川 良平	第十二番	市川 良平	第十三番	市川 良平	第十四番	市川 良平	第十五番	市川 良平
第十六番	市川 良平	第十七番	市川 良平	第十八番	市川 良平	第十九番	市川 良平	第二十番	市川 良平
第二十一番	市川 良平	第二十二番	市川 良平	第二十三番	市川 良平	第二十四番	市川 良平	第二十五番	市川 良平
第二十六番	市川 良平	第二十七番	市川 良平	第二十八番	市川 良平	第二十九番	市川 良平	第三十番	市川 良平

納税者の皆様へ

西桂町議会事務局 松川 積三

納税の如何によつて町の運営が出来るか出来なにかは皆さんよく御存じの処です。

皆様の御理解ある御協力に依りまして納税貯蓄組合の結成も八五%の成果を挙げ、滞納も逐次漸減して参りましたことは御同慶にたえません。

挨拶



西桂町議会 長 小山 巖

去る四月の町議会議員選挙に際し、不肖私こと選挙の榮を得ましたこと、居るところであります。

選挙の榮を得たこと、居るところであります。

選挙の榮を得たこと、居るところであります。

就任のことば

西桂町議会事務局 宮下 一男

四月三十日は皆様の多大なる御支援により町議会議員選挙において当選の榮を得、併せて総務委員長の重職に就任いたしましたことは一偏に町民各位の御援助の賜と深く感謝申し上げます。

もとより浅学非才でよく其の任に堪えらるるか、いささか懸念いたす次第ですが、就任致しましたので、以上は全力を傾注して機業不振の折柄から機業の振興、刷新に努める一方農業の合理化或は又税負担の軽減等に努め町民の皆様の住みよい町に町政に努力する覚悟であります。今後一層の御協力と御鞭撻賜らん事を御願ひ申し上げます。

西桂町出納室

昭和三十年度西桂町歳入歳出予算

[illegible]

グラランド工事は大体本年度にて終了の予定であるので完成の上は岳麓は勿論県下有数の大グラランドとなり青少年層を通して体育向上に基づく本町期待をしている。

援
護
係

保護世帯 二九世帯

医費扶助
 八〇、〇〇〇円
 これは、何れも国よりの支出金により支給されております。
 右のような保護の決定

毎に令書を発行し納入されております。一部本人負担の家庭に対しては、措置費として国庫出入割、県費で一割出しで國へ支払われております。

昭和二十九年年度におき措置費として、支払った精算結果は左記の通りです。

突支出額	七支二、四二一円
保護者負担徴収額	四八三、三六三円
国庫負担額	二二四、六一三円
県費負担額	二八、〇七七円
町費負担額	二八、〇七七円

三、軍人恩給について
昭和二十八年十月一日より恩給法一部改正により、遺族年金が公務扶助料に切替られ、既に殆んどが裁定になっていることと思われませんが、未だ裁定通知書を役場へ控をとらない方が大部分あるようです。

至急年金証書と一緒に役場へ提出して下さい。

苗代の病虫害

防除だより

苗代の育苗も順調に進み、田植も製作を除きほぼ完了しつゝある様に思ひます。

町の今年度の病虫害防除対策は、昨年度近年に於いた大発生を見た蕎麦枯病(かぶた)を重点におも、これと同時に稲熱病をも考え、BHC一%及びセレンサン元粉を半額交付し、共済組合役員及び各農業者関係者に於いて防除が施行されました。しかし充分な補助も出来ないうため今後は各戸に於いて引き続き防除の励行をお願いいたします。

薬剤については部落共済組合役員に御相談及び御文下さい。

優良（三ヶ年繼續）納税貯蓄組合表彰さる

組合表彰三ヶ年継続

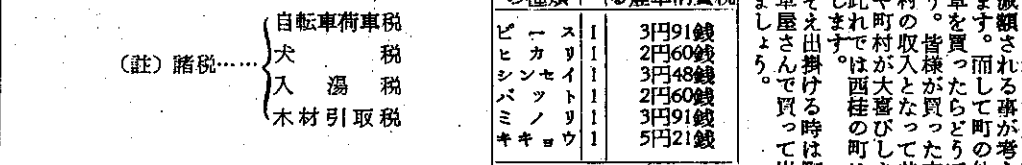
細田善治外二

町税納付に対しては

協賛して分納納付を實施して
 戴き組合未加入者の皆様
 には徴税係員が戸別に徴
 税を行つて居りますので
 該當者各位には早速納付
 御計画の上滞納税金一掃
 に格別の御努力をお願い
 致します。尙滞納税金の
 納付が遅延しますと額の
 多少に拘らず年度の古い
 税金から順次町税条例に
 よる強制整理を實施致し
 ますので、町行政財政を
 諒せられ一日も早く滞納
 税金の整理をお願い致し
 ます。「たすき掛し掛と
 して税納め」「日々の十円
 明日の完納」
 度町税(総額二一九九万円)

(負担)

煙草消費税 9.5%
 酒税 2.5%
 地価増徴 12.7%
 雑



出町 ほか其市で他え

西桂町公報第二号を町民皆様方の御手許に御届けいたします。第一号には私の不馴れな為に誤字が多く、正誤表まで添えて発行する不仕末を演じました。誠に恐縮に存じます。

第二号からはあんなへまはいたしませぬよう注意いたします。此の公報について何か御註文がありましたら御遠慮なく御申出で願います。

(山中生)



青年學級主事
山中教育長

1 開戦太平洋篇
2 満州篇
3 大陸朝鮮篇
4 マレービルマ篇
5 原爆国内篇
東京裁判篇
6 蘭印篇
前門外綺談
南鶴神社誌
(写真史は持出出来ませんので役場内で利用して下さい)

健康が幸福の本

はいの居ない町
のみの居ない町
蚊の居ない町

をつくりたいものです。ね家のまわりに汚水が溜って居ることは、蚊をわかさせることになります。家のまわりには一本の雑草も生えさせないようにいたしましょう。

常に駆虫剤を使いましょう。

教育委員會費	六〇四
二三〇	三三

1、委員報酬	三一、五〇〇円
2、職員給	八四、六〇〇円
3、諸手当	一五、二〇〇円
4、旅費	二〇、〇〇〇円
5、需要費	三八、〇〇〇円
6、交際費	一五、〇〇〇円
7、研修費	一〇、〇〇〇円
8、負担金	一六、〇〇〇円
二、小学校費	六、一九、七七〇円
1、職員給	二四八、七七〇円
2、諸手当	七、〇〇〇円
3、需要費	七〇五、五〇〇円
4、学校図書館費	六〇、〇〇〇円
5、奨励費	六三、〇〇〇円
6、負担金補助金	二四、五〇〇円
7、営繕費	一七、〇〇〇円
8、施設費	三四一、〇〇〇円
三、中学校費	九四二、一五〇円
1、職員給	一八五、六五〇円
2、諸手当	七、〇〇〇円
3、需要費	五七一、七〇〇円
4、学校図書館費	五〇、〇〇〇円
5、奨励費	三〇、〇〇〇円
6、負担金補助金	二三、〇〇〇円
7、営繕費	七五、〇〇〇円
四、社会教育費	
1、公民館費	二一五、〇〇〇円
2、青年学級費	三五、〇〇〇円
3、自働軍文庫費	五、〇〇〇円

住 栄 金 彌 副会長 松 川 登

新古下小本倉部
屋屋地上町園見落

分滝前武安藤小
部口田藤富江川

重春達勘保善武
蔵江江郎三一雄

山土義滝松梶渡
崎屋口川原辺
正国房太国

直松保郎登賛一

滝森前渡志渡蜂
口田辺村辺須賀
虎光も隆唯

勇意雄治と芽一

郷田 醇	副会長	滝口 喜
------	-----	------

學 校 事 理			部 落 選 出 事 理				會 長		各 學 年		幹 事	
年四	年二	長校	町	本	園	柿	年四	年一	佐藤 嘆二			
小石川 敏夫	平井 貢	長田 喜四雄	相沢 貴治	堀口 森子	佐藤 嘆治	渡辺 忠夫	斉藤 貢	滝口 敏男	滝口 敏男			
年五	年三	年一	上沼小		見	倉	年五	年二	前田 稅太郎			
中山 其男	佐野 謙二	湯山 正司	三浦 松子	小山 はる子	滝口 滝彌	牛田 光治	横田 貴一	小林 益隆				
年六	屋	古	屋 新		地 暮下		年六	年三	湯山 正司			
花輪 昭和	遠山 藏三郎	滝口 敏男	分部 秀二	渡辺 孝	郷田 誠	前田 稅太郎	佐藤 嘆治	滝口 喜志江				

みどり号運営委員会

高山達哉

公民館に備え

つげられた図書

1 開戰進攻篇

2 太平洋攻防篇

4
樂土興亡篇

5 大陸戰線篇

7 6 南方珍味集

8
落日終戰篇

(山田生)



煙草愛好者の皆様
煙草は町内の小売
店でお買い求め下
さい

健康が幸福の本
はいの居ない町
のみの居ない町
蚊の居ない町
をつくりたいものです
ね家のまわりに汚水が溜
って居ることは、蚊をわ
かさせることになります。
家のまわりには一本の雑
草も生えさせないように
いたしましょう。
常に駆虫剤を使いまし
ょう。

秘録大東亞戰史

- 1 開戦太平洋篇
- 2 満州篇
- 3 大陸朝鮮篇
- 4 マレービルマ篇
- 5 原爆国内篇
東京裁判篇
- 6 蘭印篇

前門外綺談
南鶴神社誌

(写真史は持出出来ませんので役場内で利用して下さい)